

# 笑顔

太宰府中学校 1 学年通信

文責 梅野 真愛

2020年3月2日

## 1年生の皆さんへ

今回、臨時休業という形で早い春休みを迎えることとなりました。本来であれば、第2回 FEF を開催し、クラスマッチをした後に、1年間を振り返りながら、学年みんなで、体育館で昼食を…と考えていたところでした。しかし、「いのち」を大切にすることが最優先です。何かと不安な日が続きますが、規則正しい生活を心がけ、健康第一の春休みを過ごしてください。

さて、中学校1年生の1年間はいかがでしたか。今はもうすっかり慣れた制服も、はじめは着方がわからずに、戸惑ったことだと思います。先生たちもどんな子どもたちなのだろう、どんな1年間になるのかなとドキドキしながら皆さんが入学してくるのを待っていました。しかし、入学式で話す人の目を見て心で話を聴く姿、緊張しながらも、堂々とハキハキした声で返事をする姿を見て、きっとすばらしい学年になると感じました。

あの入学式から今日までの時間、本当にあっという間でした。心を一つに縄を跳び、全力で走った体育祭、大雨の中、カレーを作った自然教室、自分たちで計画的に練習し、美しいメロディーを奏でた文化祭、受験生になりきり、60日間、切磋琢磨、一生懸命努力を重ねた2年前入試、そして各学級で過ごした日常。どの場面でも皆さんは、キラキラ輝いていました。

1年間、「昨日のみんなの GOOD ポイント」を毎日の日程表に書かせていただきましたが、職員室で、たくさんの先生方が、「〇〇さんがこんなことをしてくれたよ!」、「今日は〇〇くんのこんなよいところが光っていたよ!」と声をかけてくださり、どのエピソードを載せるか、いつも悩むくらいに、1年を通して、様々な面で皆さんの素晴らしさを知ることができました。入学式の日「このメンバーならきっと素晴らしい学年になる!」と感じた気持ちは、この1年間で「確信」に変わりました。

「1年生では、中学校生活の土台となる『自分づくり』を行おう」、「そして3年間かけて『言葉でつながり高め合う家族のような学年』に近づいていこう」と様々な折にお話しました。あたりまえのことをあたりまえにできる自分になることはできましたか?何か一つでも「自信」をつけることができましたか?言葉を大切に過ごすことができましたか?先生たちは、1年生全員、本当によく頑張ったと思っています。先生たちもみんなからたくさんのことを教えてもらい、一緒にたくさんの楽しい時間を過ごすことができ、この1年間で、みなさんのことが大好きになりました。ありがとう。何事も素直に頑張ることができ、自分以外の誰かのために動くことができる心優しい皆さんです。自信をもってください。

4月から2年生、「先輩」になります。そして、次の学年テーマは「仲間づくり」です。この1年の学びをさらに深め、133人でしっかりと絆を結ぶことができるよう、みんなで頑張りましょう。新学期、皆さんとまた会えることを楽しみにしています。

### 保護者の皆様

1年間、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

学校行事や授業等で、何事にも一生懸命取り組もうとする素直さと豊かな発想力をもつ子どもたちの大きなパワーと無限の可能性を感じる1年間でした。

縁あって子どもたちと1年間を共にすることができ、職員一同、大きな幸せを感じております。体育祭や自然教室、2年前入試など、多くの行事がありましたが、子どもたちは、何事にも積極的に挑戦し、その都度、想像をはるかに超える、大きな大きな成長を見せてくれました。嬉しいことや楽しいことだけでなく、思春期特有の悩みや上手くいかないことも多くあったと思います。しかし、134人全員、本当によく頑張りと、中学校生活の基盤、「自分づくり」に真摯に向き合うことができた1年間だったと思います。

これもひとえに保護者の皆様の温かなお力添えのおかげです。本当にありがとうございました。

長期休みに入るにあたり、何かとご不安な点も多いかと思いますが、ご家族の皆様、健康に留意されてお過ごしください。

太宰府中学校 1年部職員一同

# 働く人にインタビュー



2/19(水)に1年生の進路学習のまとめとして職業講話を行いました。12人の講師の先生方から、それぞれの職業の具体的な仕事内容や働く意義、生きていく上で大切にすべきこと、中学校生活の過ごし方など大変貴重なお話を伺うことができ、今後の学校生活や将来について考える有意義な時間となりました。みなさんの感想をいくつか紹介します。

- 相手のことを自分のこととして思う大切さを学んだ。
- 挑戦することや目標をもつことの大切さを改めて感じた。
- これからもっと自分の視野を広げていきたいと思った。
- 困っている人を助けたいという思いをもって働いていらっしやる姿がかっこいいと思った。
- 中学生であることにはすべてに何かの意味があり、無駄なことは一つもないということ学ぶことができた。
- 講師の先生のように、人を笑顔にできる人になりたいと思った。
- 情報収集能力、発想力、説得力、親切な心が大切だと学んだ。
- 中学校の間に、様々な人とコミュニケーションをとり、何事にも全力で取り組みたいと思った。
- 失敗しても前を向いて行動することが大切だと思った。「夢」に向かって少しずつ目標を定めて努力したいと思う。



## 新年度始業式について

- 日時 令和2年4月6日(月)  
8時20分までに教室に入りましょう。
- 内容 離任式・赴任式・始業式・学活
- 持ってくる物
  - ・上靴(春休み中に自分で洗いましょう) ・春休み課題 ・筆記用具
  - ・雑巾2枚(名前を書いておく) ・部活がある人は昼食
- 連絡  
6日に生活点検を行う予定です。身だしなみを整えておきましょう。

肩を扱ったり染髪を行ったりすることがないように、ご家庭でもご指導のほどよろしく願いいたします。

また、SNSやゲーム等の利用方法についても改めて子どもたちと確認をお願いいたします。